



#### JPI (日本計画研究所) 主催

第 15545 回 JPI 特別セミナ-

## 東京電力ホールディングス離

# 脱炭素社会と電力システムの展望~Utility3.0の実装~

~電力市場を含めた制度面を中心に 電化 カーボンプライス等~

講師



東京電力ホールディングス<sup>kxt</sup> 経営技術戦略研究所 だ なおき 田 経営戦略調査室 チーフエコノミスト

開催日時 ▶ 2021 年 10 月 6 日(水)

午後 1 時 30 分~午後 3 時 30 分

(開場:午後1時)

会 場 ▶ JPIカンファレンススクエア 東京都港区南麻布 5-2-32 - 興和広尾ビル 🛣 03-5793-9761

- ◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分◆
- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輌。 ②3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。

民間参加費 ► 1 名 33,120 円 (資料代·消費税込)

③1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

2人目以降 28,120円(社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ▶ ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講の いずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

カーボンニュートラルを目指す電力エネルギーシステムについて、市場を含めた制度面を中心に愚見を披露させていただき ます。2017 年刊行の 「エネルギー産業の 2050 年 Utility3.0 へのゲームチェンジ」 の続編をこの秋上梓予定であり、その内容 の一部になります。

1.カーボンニュートラルと電化

- (1)発電の脱炭素化×需要の電化=脱炭素社会
- (2)さらなる深堀へ間接電化
- (3)3 つの D の自然な帰結は電化社会

- 2.脱炭素社会=電化社会は自然な帰結だが

  - (1)世界的に再エネの価格破壊進展も、日本では高い+国土の制約 (2)電化推進と整合しない法制度 省エネ法、高度化法など
  - (3)税収中立措置前提の大型炭素税を基本に
- (4)ロックイン克服のため時間を買う

- 3.安定供給をどう守るか
  - (1)人口減でも電化進展で電力需要増の見込み
- (2)電気の物理制約(同時同量制約)は不変

- 4.需給運用
  - (1)プール制と BG 制 日本は BG 制

(2)BG 制は持続可能か

- 5.設備維持·形成
  - (1)容量市場と Energy Only Market

- (2)電化進展ならば投資ラッシュ、しかし不確実性は大きい
- (3)脱炭素社会の電力システムのコスト構造
- (4)容量市場導入は当然の帰結だが、それだけで大丈夫か (5)少し大胆な提案

7.名 刺 交 換 会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。 6関連質疑応答

## ......【講 師 略 歴】......

1985 年 東京大学工学部卒業 東京電力株式会社(現東京電力ホールディングス株式会社) 入社

2009年から2年間 電力中央研究所社会経済研究所派遣(上席研究員)

2015年 東京電力ホールディングス株式会社 経営技術戦略研究所 経営戦略調査室長

2016年より 同 チーフエコノミスト (現職)

最近の著作(いずれも共著) エネルギー産業の 2050 年 Utility 3.0 へのゲームチェンジ (2017 年 日本経済新聞社)

公益事業の変容 持続可能性を超えて (2020 年 関西電力出版会)

カーボンニュートラル実行戦略 電化・水素・アンモニア (2021年 エネルギーフォーラム社)

<所属協会・団体・学会等>

・公益事業学会・エネルギー資源学会企画実行委員・日本太陽エネルギー学会編集委員

#### ○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33, 120 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28, 120 円(社内または関連会社で同時お申込みの場合) 行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1名16.500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ▶◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

#### 【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し**受講証、**会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。 (お申込日から3営業日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

#### 【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
  - 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウショ) でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。
- ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日(月日)

#### 【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2021年9月29日)17時までにFAX 又は E-mail にてご連絡ください。 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様がご欠席の場合は、1) **代理の方のご参加**、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただき、 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

#### 【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

## 日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル URL http://www.jpi.co.jp/ お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp ホームページ www.jpi.co.jp からのお申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ圏 03-5793-9765

| 2021年10月 | 6日(水) | 開催 | 第 | 15545 | 口 |
|----------|-------|----|---|-------|---|
|          |       |    |   |       |   |

ホームページ【www.jpi.co.jp】からのお申込みは、

「東京電力ホールディングス(株): 脱炭素社会と電力システムの 展望~Utility3.0の実装~」 検索画面よりセミナー番号を 入力してください。 **15545** 検

検索 🖒 選択 🖒 申込

(フリガナ)

申込記入欄

年 月 日

会社•

団体名

| 丽  | r在 | 栅 | • |
|----|----|---|---|
| ,, |    | - |   |

| 電話(

| FAX ( ) -

| 所属部署・役職名 |
|----------|
|          |
|          |
| E-mail   |
|          |
|          |
| E-mail   |
|          |

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい) ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtmlなお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 〔日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集·企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。